

VVF ストリッパー

P-957

WIRE STRIPPER

■主な仕様

重量	200g
芯線被覆ストリップ適応	1.6mm×2/ 2.0mmΦ×2
ケーブル外装ストリップ適応	1.6×2芯/1.6×3芯/ 2.0×2芯/2.0×3芯
切断能力	VVFケーブル 1.6×2芯/1.6×3芯/ 2.0×2芯/2.0×3芯



ケーブル外装ストリップ

芯線被覆ストリップ

ケーブル切断用カッター

の字曲げプライヤー

スケール

裏面

スケール
(2~10cm)

スケール (10~20mm)

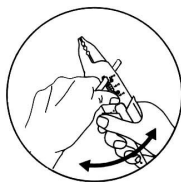
工具の端から“0”までの距離は、
工具の厚みに相当します。
爪で芯線被覆に印をつけたり、刃の入る
位置すれすれを指で持ったりせず正確に
作業をすることができます。
詳しくは、ご使用方法 スケール (10~20mm)
の項を参照してください。

ご使用方法

ケーブル外装ストリップ・芯線被覆ストリップ・ケーブルの切断・の字曲げ加工
ができます。
P-957を使えば、電工ナイフやペンチを何度も持ち変えることなく、作業を行う
ことができます。
また、裏面には見やすいストリップスケールがついていますので、素早く正確に
採寸することができます。

●ケーブル外装ストリップ

VVF1.6mmΦ×2芯と×3芯、2.0mmΦ×2芯と×3芯の
ケーブル外装がストリップできます。
ストリップ時は、いっばいに握った後、図のように電線を中心に
わずかに回転させます。
被覆が緩むのを感じたらハンドルを若干緩め、電線を持った
手の親指で工具を押すようにしてまっすぐ引いてください。
ストリップアシスト用バネが付いていますが、ハンドルを握り込
んだままはぎ取ろうとすると、芯線被覆を傷つけてしまいます
ので、注意してください。



●芯線被覆ストリップ

VVF1.6mmΦ、2.0mmΦ芯線被覆の2本同時ストリップができます。
3本の場合は2本、1本の2回に分けてストリップしてください。
ケーブル外装ストリップと同様に、いっばいに握った後、少しハンドルを緩めて
から、電線を持った手の親指で P-957を押すようにしてまっすぐ引いてくだ
さい。
芯線被覆ストリップでは欠陥となるような傷はまずつきませんが、刃を長持ち
させるためにも、ハンドルを緩めてからはぎ取るようにしてください。

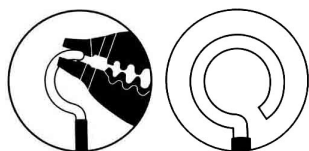
●ケーブルの切断

VVF2.0mmΦ×3芯までのケーブルが切断できます。
切断する際は、ケーブルを刃の奥に押しつけるようにしてください。
ペンチで切断するより、軽い力でよりきれいに切断できます。
VVF線以外の線 (バインド線など) は刃を傷めますので絶対に切らないでくだ
さい。

●先端プライヤーによる芯線の「の字曲げ」

先端のプライヤーを使用すれば、芯線の「の字曲げ」
加工をすることができます。

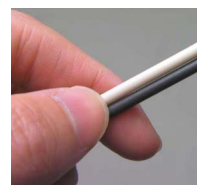
- 1 ケーブル外装をストリップします。
(ランプレセプタクルの場合…約40mm
露出型コンセントの場合…約30mm)
- 2 芯線被覆を約20mmストリップします。
- 3 被覆の端から3mmのところを90°の「く」の字に曲げ
ます。
- 4 先端部をつかみ直し、輪を作ります (図参照)。
1回でできないときは、2回にわけて行います。
きれいにできるようになるまで、繰り返し練習
しましょう。



●スケール (10~20mm)

10~20mmを1mm単位で表示しています。
差込コネクタ、引掛シーリング、スイッチやコンセントの結線で芯線被覆
を剥く際に用います。
器具の種類やメーカーによって剥き長さが異なりますので、必要な長さ
を測ることができます。

- 1 測りたい電線を写真のように持ち、電線を持った手の人差し指を
P-957の側面に当てた状態で電線の先端をスケールに合わせ
ます。



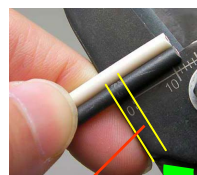
電線の持ち方



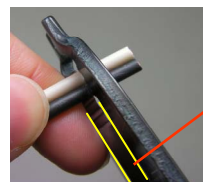
人差し指をP-957の側
面に当てる

- 2 電線を持った手はそのままに、写真のようにP-957を
先程の人差し指に当てた状態でストリップします。

工具の端とスケールの“0”の距離はストリップ時の刃と
指の距離 (刃の厚み) と同じになっているため、ストリップ
時に刃の入る位置を注意して見る必要がなく、素早く正
確に作業を行うことができます。



工具の端とスケール
の“0”の距離



刃と人差し指の
距離
(刃の厚み)

●スケール (2~10cm)

2~10cmまでを1cm単位で表示しています。ストリップ時
の目安としてください。



ご使用方法の動画をアップしています。ご参照ください。
<http://www.hozan.co.jp/animation/>

ご使用上の注意

△警告

1. 電気が流れている個所には使用しないでください。
2. 作業時は安全メガネを着用してください。

△注意

1. 仕様・適応サイズ以外に使用しないでください。
2. VVF線以外の線 (バインド線など) に使用しないでください。

長くお使いいただくために

摺動部には定期的に注油してください。摩耗・ガタを防ぎます。